

# 5月のできごと

## ダブルスで全国大会出場

5月20日と21日に苫小牧市で開催された第28回全道小学生ソフトテニス選手権大会で早来小学校6年の大場杏奈さんと渡辺優華さんのペアが準優勝し、全国大会の出場権を獲得しました。

全国大会は、7月27日から30日まで四国の高知県で行われます。「これから強化合宿があり、もっと練習を積んでよい結果を出せるように頑張りたい」と両選手は大舞台での活躍を語ってくれました。



後衛の大場杏奈さん(写真左)と前衛の渡辺優華さん(同右)

## 強豪ぞろいの中で見事優勝

第31回第七師団地区兼第3回瀧澤榮八杯青少年剣道大会が4月29日に千歳市武道館で開催。追分中学校3年生の中野未菜さんが個人の部で初優勝しました。この大会は、青少年の健全育成を目的に毎年行われ、全道でも強豪が集まるとのことです。

今回は約500名の選手がエントリーし、中学生女子個人の部には54名が出場しました。中野さんは1回戦から順調に勝ち、決勝戦では籠手を取られた後、面を2本連取。見事栄冠を勝ち取りました。

「剣道は自分にとって大きな出会いでした。練習の厳しさ、勝つことの喜びを知ることができました」と顔をほころばせていました。

また5月28日に追分高等学校で行われた第17回追分剣道大会では選手宣誓をしました。今年の活躍が注目されている女子中学生剣士の一人です。



選手宣誓(5月28日撮影)



練習風景



奉仕活動できれいな町に  
5月2日に安平町建設協会が追分市街地の町道をボランティアで清掃しました。  
この奉仕活動は、旧追分町では毎年恒例となっていたもので、路上にたまった砂塵を竹ぼうきで掃き、トラックで運搬。今年は、雪が多く例年に比べ、多くの砂塵が回収されました。  
早来地区でも道路や河川清掃などとおして、今後もきれいなまちづくりを目指していきたいと計画していると話していました。